## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成	
管理事業	まちつ	ぶくり計画事業	2 枚のう <sup>-</sup>	ち 1 枚目
事業名		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① まちづくり活動	支援事業	都市計画室	まちづくりのルール化を目指す自治会等の団体の活動を支援するために、職員およびアドバイザーを派遣する。	市が独自に実施し ている事務
		価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の
	■ 市民二 □ 有効性	ーズ、社会的役割	  ・地域の特性を活かした市民主体のまちづくりを推進するため、アドバイザ-	<u>方向性</u> 一
平成 30 年度 (千円) 149	□ 効率性		の派遣や職員による出前講座の実施などにより、まちづくりに関する情報の供や活動の支援を行っている。更なる地域特性を生かしたまちづくりを推進るための手法については検討する必要がある。	D提
143	※課題がある		The state of the s	
事業名		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 景観まちづくり		都市計画室	開発事業等の指導・誘導、啓発・支援等、良好な景観の形成を目指し、「景観まちづくり条例」に基づく総合的、体系的な景観行政を推進する。また、屋外広告物条例制定に向けての取組を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)		価の視点 一ズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の 方向性
平成 30 年度	■ 有効性		・制度や取組について、市民・事業者への周知、理解、意識向上に向けてよ	
(千円)	□ 効率性 □ 公平性 □ 持続可	能性	積極的に事業を推進し、取組への評価を行う必要がある。 ・景観まちづくり推進に向け、公共事業についても、庁内関係部局への啓発 情報共有、連携が必要である。	継続
	※課題がある	ものは■		
事業名	0	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市空間の将来像の実現に向け、都市計画マスタープランに基づい	実施区分
③ 都市計画マスタ 事業		都市計画室	て、各種都市計画を決定し又は見直すことにより、計画的なまちづくり を推進する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)		価の視点 一ズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の 方向性
平成 30 年度	■ 有効性 □ 効率性		・当事業においては具体的な活動指標や成果指標を示すことは困難であるが、吹田市都市計画マスタープランに沿った達成状況等を分析しながら、者	, §市
(千円) 0	□ 公平性 □ 持続可	能性	空間の将来像実現に向けて、必要に応じて都市計画変更等を行うなどの検 が必要である。	注討 継続
	※課題がある	ものは■		
事業名			**	<b>-</b>
		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
事業名 ④ 都市計画施設整 事業	· 備費積立	都市計画室		実施区分 市が独自に実施し ている事務
	評	都市計画室		市が独自に実施し ている事務
④ 都市計画施設整 事業 決算額(事業費)		都市計画室 価の視点 ーズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務 今後の方向性
④ 都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度		都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立が	市が独自に実施している事務 今後の方向性
④ 都市計画施設整 事業 決算額(事業費)	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務 今後の方向性
④ 都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)	□ 市民二 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性	都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立が	市が独自に実施している事務 今後の方向性
④ 都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	市が独自に実施している事務 今後の方向性
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成     30 年度       (千円)       1,050		都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 都市計画室	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。	市が独自に実施している事務 今後の方向性で 継続 実施区分市が独自に実施している事務
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成     30 年度       1,050    ##8	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは  所管室課  都市計画室  価の視点	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務
(4)     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)       1,050       事業名       (5)     都市計画情報元推進事業       決算額(事業費)	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは  所管室課  都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わ	市が独自に実施している 今後の 方向性で 継続 実施 I に事務 マ で
4     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)       1,050       事業名       (5)     都市計画情報方推進事業       決算額(事業費)       平成 30 年度	□□□□□■※ 市有効公持がある 民効率平続ある ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは  所管室課  都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わば多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がようウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始	市が独自に事務 の性に事務 を
4     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)       1,050       事業名       (5)     都市計画情報方推進事業       決算額(事業費)       平成 30 年度	□□□□■※ 市有効公持がが 下有効公持がが に対効率平続がが に対効率平続がが に対効率を持がが に対数をできる。 できまりでする。 できまりできまりできまりできまりできまりできまりです。 できまりできまりできまりできまりできまりできまりでする。 できまりできまりできまりできまりでする。 できまりできまりできまりでする。 できまりできまりできまりできまりできまりできまりできまりできまりできまりできまり	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課  都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わば多く、住所や地番で位置を確認し、情報と提供している。平成28年度がは多く、住所や地番で位置を確認し、情報と提供している。平成28年度がよった。平成28年度がよった。平成28年度がよった。中成28年度がよりまた。中間である。中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、	市が独自に事務 の性に事務 を
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       1,050       事業名       ⑤     都市計画情報方推進事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)	□□□□□■※  「ジ業□□■の公持がある」  「民効率平続ある」  「民効率平続ある」  「民効率平続のである」  「おっている。」  「おっている。」 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課  都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わば多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がようウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始	市が独自に事務 の性に事務 を
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       1,050       事業名       ⑤     都市計画情報方推進事業       決算額(事業費)       平成 30 年度       (千円)	□□□□■※ 市有効公持がが 下有効公持がが に対効率平続がが に対効率平続がが に対効率を持がが に対数をできる。 できまりでする。 できまりできまりできまりできまりできまりできまりです。 できまりできまりできまりできまりできまりできまりでする。 できまりできまりできまりできまりでする。 できまりできまりできまりでする。 できまりできまりできまりできまりできまりできまりできまりできまりできまりできまり	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課  都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わば多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度かよる、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度からより、生産のおから、変の都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わば多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度からより、更なる市民や事業者等の利便性のでよる。これで表別覧数は毎年伸びているが、更なる市民や事業者等の利便性のでよるが、変しる対策について検討が必要。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	市が独自な に事務の性 で 継続 実施自に事務の 実施自に事務の 市がている今方施し で ラカ他し サムし、 一世なりし、 一世なりし、 一世なりし、 一世なりし、 一世なりし、
4     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成     30 年度       1,050       事業名       (5)     都市計画情報方推進事業       決算額(事業費)       平成     30 年度       2,833	□□□□□■※課題がある   下   対   対   対   対   対   対   対   対   対	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 都市計画室  ボーズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画情報をデータ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わは多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始システム閲覧数は毎年伸びているが、更なる市民や事業者等の利便性の反よを図りながら、窓口対応等の効率化を図る対策について検討が必要。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画法上与えられた市町村による都市計画の決定及び、市長の諮問に応じ都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を関係行政機関に建議する。	市がている 自1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)       平成     30 年度       1,050       事業名       ⑤     都市計画情報方推進事業       決算額(事業費)       平成     30 年度       (千円)     2,833	□□□□□■※ 正有効公持ががある。 民効率平続ががある。 一□□□■※ ボギャックでは、 一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・	都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 都市計画室 価の視点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画「基礎・一ク等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わば多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始システム閲覧数は毎年伸びているが、更なる市民や事業者等の利便性の「上を図りながら、窓口対応等の効率化を図る対策について検討が必要。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画法上与えられた市町村による都市計画の決定及び、市長の諮問に応じ都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関	市がている 自1 を
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)     平成 30 年度       1,050     事業名       ⑤     都市計画情報分推進事業       決算額(事業費)     平成 30 年度       2,833     事業名       ⑥     都市計画審議会       決算額(事業費)     平成 30 年度       平成 30 年度	□□□□■※ ジ業 □□■□□※ 運 ■□□□	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課  都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課  都市計  能性 ものは 所管室課  都市点 一ズ、社会的役割	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画基礎調査データ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わは多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始システム閲覧数は毎年伸びているが、更なる市民や事業者等の利便性の近くと使所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始システム閲覧数は毎年伸びているが、更なる市民や事業者等の利便性の近上を図りながら、窓口対応等の効率化を図る対策について検討が必要。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画法上与えられた市町村による都市計画の決定及び、市長の諮問に応じ都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を関係行政機関に建議する。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市がている 自 1 名
④     都市計画施設整事業       決算額(事業費)     平成 30 年度       1,050     事業名       ⑤     都市計画情報分推進事業       決算額(事業費)     平成 30 年度       2,833     事業名       ⑥     都市計画審議会       決算額(事業費)     平成 30 年度       平成 30 年度	□□□□■※ ジ業 □□■□□※ 運 ■□	都市計画室  価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課  都市点 の視社会的役割  能性 ものは 所管室課  本の視社会的役割  能性 ものは 所管室課  本の視社会的役割  能性 ものは の現点 を対して が表点 の現れ を対して を対して を対して を対して を対して を対して を対して を対して	都市計画施設を整備する際に必要となる経費を積立てる。  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後予定している事業を円滑に進めていくため、可能な限り基金の積立がきるように、財政状況等も勘案し、関係室課と調整していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画図や都市計画情報をデータ等をデジタル化し、地図情報と合わせて都市計画情報を一元化管理しており、デジタル化した用途地域などの情報を市民等に情報提供している。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市民や事業者等からの都市計画情報に関する窓口や電話での問い合わは多く、住所や地番で位置を確認し、情報を提供している。平成28年度がラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムの運用を開始システム閲覧数は毎年伸びているが、更なる市民や事業者等の利便性の反よを図りながら、窓口対応等の効率化を図る対策について検討が必要。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画法上与えられた市町村による都市計画の決定及び、市長の諮問に応じ都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を調査する。また、都市計画に関する事項を関係行政機関に建議する。	市がている 自1 を

事業名	所管室課	事業名	所管室課

## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策	コード	61	1	施策	土地利用誘導と良好な景観形成	
管理	事業		まちつ	づくり計画事業	2 枚のう	ち 2 枚目
	事業	夕		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 南	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		くり事業	都市計画室		市が独自に実施している事務
決算	額(事業費	)		  価の視点 	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の
				一ズ、社会的役割	  ・南吹田駅や駅前広場など公共施設の整備に合わせ、今後のよりよいまち	が 方向性
平成	30 年	度	効率性		くりを実現するために、まちづくり活動団体への支援を行ってきた。駅開業	後に 網小又は │
	( <del>1</del> 182		公平性 持続可 課題がある	:能性	ついても引き続き地域への支援を行い、令和2年度(2020年度)からは「a づくり活動支援事業」によるまちづくり活動への支援に統合する。	まち 再構築など
	事業			所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業計画の策定や事業化検討パートナー選定等の支援のほか、	実施区分
⑧ 近	隣センタ- 支援	-活性 事業		計画調整室	オープンスペース移管に向けた庁内調整や、身近で総合的な生活支援拠点となるよう誘導を図る。	市が独自に実施している事務
決算	額(事業費	)	市民二	価の視点 一ズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の 方向性
77 ct	00 4	度			  ・近年、アドバイザー派遣制度の活用実績がない。	/J  H]  X
平成			773 1 1-		・オープンスペース引継ぎについて関係者との課題解決が必要。	
		円) 口			・再生・活性化に向けた組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意	
	6,696		- 持続可 課題がある		成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保に努めなければならない 	١,٥
		710	WW. 65 6	049.64		
	事業	名		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
<b>9</b> ∓	里ニュー? り広域 <b>ジ</b>			計画調整室	千里ニュータウンのまちづくりについて、関係機関との連携を推進するとともに市民主導型の広域的交流事業を支援する。	市が独自に実施し ている事務
決質	額(事業費	)		価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の
7/51	100 ( 7- )( 9-	<u>′</u>  ■		一ズ、社会的役割	・吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議を通じて豊中市と連携し、千里ニュータウンの再生に る課題解決に取り組んでいる。	かか 方向性
平成	30 年	度口			・連絡会議の共同事業として、市民団体による千里ニュータウンのまちづくりに関する取組への支	₹援を
	( <del>1</del>	円) 口			実施している。  ・市民活動への支援に関しては、行政の要望の押し付けにならないように配慮しなければならな!	<sub>ハ.≢</sub> 継続
	248		持続可	能性	た、今後も長期にわたり市民団体がまちづくりの活動ができるよう、持続可能な支援の在り方を指	
			-mer / * L -	1 - 11 -		
		*	課題がある	ものは■	必要がある。	
	事業		課題がある			実施区分
		名		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について	実施区分
10	事業都市機能	名			事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検	市が独自に実施し
	都市機能	名	事業	所管室課計画調整室	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。	市が独自に実施している事務
		名	事業	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務
決算	都市機能額(事業費	名 検討 📗	事業 評	所管室課 計画調整室 ・価の視点 ーズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必	市が独自に実施している事務
	都市機能額(事業費 30 年	名 :検討 ) ■ E	事業	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務 今後の方向性
決算	都市機能 額(事業費 30 年	名 検討 <sup>□</sup> ) ■ □ □ □ □ □	事業 民効率平性	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経典については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有を関	市が独自に実施している事務 今後の方向性
決算	都市機能額(事業費 30 年	名 検討 <sup>□</sup> ) ■ E □ □ □ □ □	事業	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。	市が独自に実施している事務 今後の方向性
決算	都市機能額(事業費 30 年 3,154	名 <b>:検討 : : : : : : : : : :</b>	事業 市有効率平均 対	所管室課 計画調整室 での視点 ででである。 でである。 では、社会的役割 には、 ものは■	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をに	市が独自に実施している事務 一
决算 平成	都市機能額(事業費30 年3,154 年業	名   検討   ■   □ □ □ □	事業市有効公持がある。	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経典については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有を関	市が独自に実施している事務 今後の方向性
决算 平成	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業 千里駅周	名   検討   ■   □ □ □ □	事業市有効公持がある記二性性性で支援	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは■  所管室課 計画調整室	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をにている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。	市が独自に実施している事務 今後の方向性 継続 実施区分市が独自に実施している事務
決算平成 北北	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業 千里駅周	名 検討  ②	事 常	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは■  所管室課 計画調整室	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援す	市が独自に実施している事務 今後の方向性 継続 実施区分 市が独自に実施している事務 今後の
決算平成 北北	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業 千里駅周;	名 検討	事 市有効公持題 化 市有効公持題 发 票二性性性可必 援 語二	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務の 方向性  図っ    一次   一次   一次   一次   一次   一次   一次   一
決算平成 北北	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業 千里駅周; 事 額(事業費	名 検討	事 市有効公持銀 化 市有別公持銀 文 民効率平待が 支 民効率 民効率 援 記二性	所管室課 計画調整室 「一の視点 一ズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・検討経域に対するフォローアップが課題。 ・ 検討経域に対するフォローアップが課題。 ・ ・ 検討経域に対するフォローアップが課題。 ・ ・ 検討経域に対するフォローアップが課題。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	市が独自に実施している事務
決算 平成 ① 北·	都市機能額(事業費30 年3,154 事業 千里駅周;事	名	事 市有効公持題 七 市有効 会議三 性性性の 接 三 性性性の 援 三 性性性の またい	所管室課 計画調整室 価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室  価の視点 一ズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について 必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検 討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。 ・検討区域に対するフォローアップが課題。 ・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に実施している事務
決算 平成 ① 北·	都市機能額(事業費30 年3,154 事業 千里駅周;事	名 検討 名	事 市有効公持題 化 市有効公持 民効率平続的 支 民効率平続的 支 民効率平続	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 計画調整室 ・価の視点 ーズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討各域に対するフォローアップが課題。・検討各域に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保に	市が独自に実施している事務
決算 平成 ① 北·	都市機能額(事業費30 年3,154 事業千里駅周;事業費30 年	名 検討 名	事 市有効公持題 大 市有効公 展効率平続が 支 民効率平続が 援 記二性性性のる 援 記二性性性の	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 計画調整室 ・価の視点 ーズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討経域に対するフォローアップが課題・・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保に認ければならない。	市が独自に実施している事務
決算 平成 ① 北·	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業 千里駅周; 事 額(事業費 30 年 9,720	名 検討	事 市有効公持題 化 市有効公持 民効率平続的 支 民効率平続的 支 民効率平続	所管室課 計画調整室 「一の視点 「一ズ、社会的役割  能性 ものは 「計画調整室 「一の視点 「一ズ、社会的役割  ・ 一で、社会的役割  ・ 一で、社会的役割  ・ には ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討経域に対するフォローアップが課題。・検討経場については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。	市が独自に実施している事務の 今後の 方向性  実施区分 市が独自に実施している事務の 市が独自に実施している事後の 方向性  経続
決算 平成 ① 北· 決算 平成	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業 千里駅周 事 額(事業費 30 年 9,720	名 検討 ■ □□□□※ 名 Zz業 ) 度 円)□※ 名	事 市有効公持題 化 市有効公持題 民効率平続が 支 民効率平続が 支 民効率平続が 調二 性性性可る	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 ・ 一の視点 ーズ、社会的役割 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	市が独自に実施している事務の
決算 平成 ① 北· 決算 平成	都市機能額(事業費30 年3,154 事業費30 年3,720 事業3市計画マ	名 検討 ■ □□□□※ 名 Zz業 ) 度 円)□※ 名	事 市有効公持題 犬 田有効公持題 と 大学	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 ・価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に基づき策定された立地適正化計画について、運用を行う。	市が独自に事務の
決算平成 ① 北 決算平成	都市機能額(事業費30 年3,154 事業費30 年3,720 事業3市計画マ	名 検 計	事では、「中では、日本の	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討経域に対するフォローアップが課題。・検討経験については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に	市が独自に事務の性 会方向性 要施 区 実務 市がている 今方向性 要施 区 に事務の 市がている 今方向性 要施 区 に事務の 一 好め 継続 実施 自に事務の 市が独自る 今方向性 ・ 対独自る 今後の 市がない 今後の
決算 平成 ① 決算 平成	都市機能額(事業費30 年3,154 事業費30 年3,720 事業7 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	名 検 ) 度 円 名 Z 業 ) 度 円 名 ス 業 ) □ □ □ □ □ □ ※	事 市有効公持題 化 市有効公持題 民効率平続が 支 民効率平続が ラ 民効率平続が ラ 民・対率平続が ラ 民・	所管室課 計画調整室  「他の視点 「一ズ、社会的役割  「作性」ものは 「所管室課 「計画調整室 「他の視点 「一ズ、社会的役割  「作性」ものは 「所管室課 「計画調整室 「一ズ、社会的役割	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に基づき策定された立地適正化計画について、運用を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	市が独自に事務の
決算平成 ① 北 決算平成	都市機能額(事業費30 年3,154 事業費30 年3,720 事業7 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	名 検 ) 度 円 名 活業 ) 度 円 名 ス業 ) 度	事 市有効公持題 化 市有効公持題 プ 市民効率平続が 支 民効率平続が ラ 民効率平続が ラ 民・	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 ・価の視点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有を区でいる。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に基づき策定された立地適正化計画について、運用を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・本計画の適正な運用に努めている。	市がている今方の性 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)
決算 平成 ① 決算 平成	都市機能額(事業費30 年3,154 事業費30 年9,720 事業です事額(事業費30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年	名 検 ) 度 円 名 Z 業 ) 度 円 名 ス 業 ) 度 円 回 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	事 市有効公持題 化 市有効公持題 プ 市有効公 民効率平続が 支 民効率平続が ラ 民効率平続が ラ 民効率平に	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 ・ 一の視点 ーズ、社会的役割  ・ 計画調整室 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討経場に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に基づき策定された立地適正化計画について、運用を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本計画の適正な運用に努めている。・5年ごとの計画進捗状況調査を令和4年度に予定。	市が独自に事務の性 会方向性 要施 区 実務 市がている 今方向性 要施 区 に事務の 市がている 今方向性 要施 区 に事務の 一 好め 継続 実施 自に事務の 市が独自る 今方向性 ・ 対独自る 今後の 市がない 今後の
決算 平成 ① 決算 平成	都市機能額(事業費30 年3,154 事業費30 年9,720 事業です事額(事業費30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年30 年	名 検 ) 度 円 名 Z 業 ) 度 円 名 Z 業 ) 度 円	事	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 ・ 一の視点 ーズ、社会的役割  ・ 能性 ものは ・ 所管室課 ・ 計画調整室 ・ 一の視点 ーズ、社会的役割  ・ 能性 ・ の視点 ・ 一ズ、社会的役割  ・ 能性 ・ の視点 ・ 一ズ、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有を区でいる。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に基づき策定された立地適正化計画について、運用を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・本計画の適正な運用に努めている。	市がている今方の性 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)
決算 平成 ① 決算 平成	都市機能 額(事業費 30 年 3,154 事業費 30 年 9,720 事業費 3市計画事 額(事業費 30 年 30 年	名 検 ) 度 円 名 Z 業 ) 度 円 名 Z 業 ) 度 円	事 市有効公持題 化 市有効公持題 プ 市有効公 民効率平続が 支 民効率平続が ラ 民効率平続が ラ 民効率平に	所管室課 計画調整室 価の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 所管室課 計画調整室 ・ 一の視点 ーズ、社会的役割  ・ 能性 ものは ・ 所管室課 ・ 計画調整室 ・ 一の視点 ーズ、社会的役割  ・ 能性 ・ の視点 ・ 一ズ、社会的役割  ・ 能性 ・ の視点 ・ 一ズ、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  JR岸辺駅南側まちづくり検討業務では、土地区画整理事業について必要性等を検討する。上の川周辺まちづくり検討業務では、概略検討や事業費の整理等を行い、都市再生整備計画の作成を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・・都市再生整備計画の採択に向けた各事業の費用・期間・課題等の整理必要。・検討区域に対するフォローアップが課題。・検討経場に対するフォローアップが課題。・検討結果については、吹田市まちづくり検討委員会に報告し情報共有をしている。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 北千里駅前の地区センターにおいて、民間主導の再整備を支援する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 地区センターの再生、活性化に向けた、組合施行の法定再開発を目指すが、地権者の合意形成を行うとともに、事業費の検証を行い、財源確保になければならない。また、駅前としての機能誘致をリードしていく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 都市計画マスタープランの高度化版であり、都市再生特別措置法に基づき策定された立地適正化計画について、運用を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本計画の適正な運用に努めている。・5年ごとの計画進捗状況調査を令和4年度に予定。	市がないる (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)

事業名	所管室課	事業名	所管室課